

## 「免疫抑制剤血中濃度測定値に対する測定機器間の相関性に関する研究」

### 1. 研究の対象

2016年7月～2018年12月に当院にて免疫抑制剤（タクロリムス、シクロスポリン、エベロリムス）による治療を受け、かつ血液中の薬物濃度測定検査が実施された方

### 2. 研究目的・方法

#### 1) 研究目的

免疫抑制剤は最適なお薬の濃度が存在し、測定された血液中の薬物濃度の値に基づき、投与量の調節を厳密に行っています。しかしながら、これまでに使用する測定機器（測定法）の違いなどにより値が異なるケースが報告されています。そこで本研究の目的は、同一検体を様々な測定機器を用いて測定し、機器の違いによる薬物濃度測定値への影響を調べることです。

#### 2) 研究期間

2016年12月～2018年12月を予定しています。

#### 3) 研究方法

薬剤部で日常業務に使用している機器（ARCHITECT<sup>®</sup>）に加え、新たに次の3つの機器（CA-90<sup>®</sup>、Cobas<sup>®</sup>、Dimension<sup>®</sup>）を用いて測定します。測定は日常診療で実施される検査の残血にて測定可能であり、本研究に伴う新たな採血行為は一切行われません。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、血液中の薬物濃度測定値、臨床検査値、薬剤使用歴（用法・用量）等

試料：血液（検査の残血）

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1

電話：018-834-6309（薬剤部）

研究責任者：秋田大学医学部附属病院薬剤部 赤嶺由美子